

台湾における東北プロモーション事業 (台湾冬季 KTF2026 (高雄))

業務仕様書【案】

(一社) 東北観光推進機構

仕様書

1. 事業名

台湾における東北プロモーション事業（台湾冬季KTF2026（高雄））

2. 目的

台湾市場は東北にとって最大のマーケットであり、なかでも高雄は2025年7月に仙台－高雄間の定期便が新規就航するなど、今後更に台湾から東北への訪日観光客が見込まれる市場である。

定期便新規就航の契機を逃さず、旅行博覧会への出展を実施し、高雄を中心とした台南での東北の知名度向上や訪問意欲向上、誘客促進につなげる。併せて、高雄で初めてBtoBセミナー・商談会を実施することで、旅行商品の造成・販売促進を目指す。

3. 委託金額

金5,800,000円（消費税及び地方消費税を含む）

4. 契約期間

契約日から2026年11月30日（月）まで

5. 業務内容

（1）旅行博出展

以下内容にて本業務を実施するにあたり必要となる各種調整を実施すること。なお、本項目の提案上限額は2,900千円（税込）とする。

（ア）出展する旅行博

2026 高雄市旅行公会冬季国際旅展（Kaohsiung Winter International Travel Fair。以下「冬季KTF」という。）へのブース出展。

開催時期（想定）：2026年10月2日（金）～5日（月）

開催場所（想定）：高雄展覽館

（イ）PRの基本方針

- ① 東京・大阪・京都等を訪れたことがあるが、まだ東北をあまり認知していない訪日リピーター層を主なターゲットとする。
- ② 高雄－仙台間の新規路線が就航したことで東北へ直接アクセスが可能になったこと及び東北は広域周遊での観光が魅力であることを踏まえた、東北への旅の魅力をアピールする。
- ③ 台湾人に人気のスノーコンテンツや冬の絶景、旬の食をメインに、「東北間や東北～首都圏とのアクセス」「四季の魅力」「桜・紅葉・雪の時期に見られる景色」「主要観光地の周辺の観光情報」などを前面に押し出し周知する。

(ウ) 業務の概要

① ブース出展

- ・出展数は1ブース分を計上すること(ゾーンD、3m×3mブース。出展料は主催者に照会のこと)。
- ・ブース出展申込み、ブース出展料の支払いその他出展に係る冬季KTF事務局との連絡調整及び手続等を行うこと。
- ・ブース申込みは早期申込割引対象期間内に行うこと。選考結果の通知日までに早期申込割引対象期間が終了する場合は、申込手続きのみ東観推が実施することとし、その後の手続きを引き継ぐものとする。
- ・出展効果を高めるため、同時に出展される東北関係の団体等と可能な限り連携を図ること。
- ・ブース名は「日本 東北」とすること。
- ・出展案内に関しては主催者のホームページを確認することとし、主催者ホームページに未掲載の内容については、前年の同旅行博の内容を参考とすること。

② ブース装飾

- ・高雄ー仙台間の直行便をPRする、訪日リピーター層に訴求する装飾を企画提案すること。
- ・他地域と差別化した東北ならではの観光資源を取り入れたインパクトがある背景装飾を施すとともに、東北の多様な魅力をPRすること。
- ・ブース壁面装飾及びノベルティとして制作したデザインは、旅行博終了後、データにて事業主体に納品すること。

本成果品の一切の著作権(著作権法第27条及び第28条の権利を含む。)は、成果品の引渡しを以て全て事業主体に帰属すること。なお、受託者は、事業主体が認めた場合を除き、成果品に係る著作人格権を行使できないものとする。成果品については、他イベントでの活用や関係団体への貸与など無期限に二次的利用を可能とする。

【データ仕様】

形式: Adobe Illustrator(ai.)形式の編集可能なデータ

解像度: 300dpi 以上

サイズ: W3,000mm×H2,500 mm

フォント: アウトライン化

- ・「Treasureland Tohoku Japan」のロゴを使用すること。
- ・ブース壁面の施工等については、主催者から提示される情報を踏まえて装飾をすること。
- ・その他、装飾に必要なものを準備すること。
- ・パンフレット入り段ボールや貴重品等を収納し、施錠可能な棚又はスペースを確保すること。
- ・東北六県・新潟県及び仙台市の観光動画をブースで放映できるよう、必要な機材等を設置すること。
- ・ブース来場者の質問等に対応するため、WEB検索が可能な機材等を設置すること。

③ ブースの運営

- ・ブース係員として、中国語及び日本語での会話ができ、アンケート調査及び東北の観光説明を

行う能力がある者を3名程度配置（係員統括責任者を含むことも可）して、東北の観光の魅力を説明しながら、連携自治体のパンフレット等を来場者に配布すること。なお、ブース係員は過去に東北ブースの通訳業務経験がある者から選定することが望ましい。

- ・来場者とのコミュニケーションを通じて東北への関心と理解を深めてもらうとともに、台湾人の旅行嗜好や東北の現在の知名度等を調査するため、アンケート調査を実施し、集計及び分析の上報告すること。
- ・前述のアンケート調査のほか、ブースにおいて、TOHOKU Fan Clubの会員獲得、事業主体の繁体字 Instagram・Facebook 等のフォロワー増加に資する SNS キャンペーンを実施すること。なお、これらの企画は常時実施するものではなく、時間帯を分けて、前述のブース係員で対応できるようにスケジュールを組むこと。
- ・アンケートは一般消費者向けに4日間で計100名以上に実施すること。また、アンケートは事業主体の指示のもと、東北観光推進機構 CRM システム（以下、「TOHOKU Fan Club」という。）を活用して実施すること。
- ・アンケート回答御礼のノベルティを100個以上受託事業事業者にて準備すること。この際、「TOHOKU Fan Club」会員獲得用のノベルティよりは単価が安価なものとする。
- ・「TOHOKU Fan Club」会員獲得用に東北に関するノベルティを150個以上準備すること。この際ノベルティは、台湾市場において訴求力があり、キャンペーンの参加意欲を高めるものを手配することとする。
- ・繁体字 Instagram・Facebook 等のフォロワー獲得に係るギブアウェイを800個以上受託事業事業者にて準備すること。
- ・事業全体を把握し、事業主体との連絡調整、関係各所との調整および当日の判断・対応を行うことができる事業担当者を、会期中、会場に常駐させること（ブース係員、係員統括責任者と兼ねることも可）。

④ 現地への荷物輸送

- ・観光 PR に使用するパンフレット等の物品を日本から台湾に輸送する手配を行い、事業主体がスムーズに発送できるように手続きを行うこと。なお、計上の際には300kgとして行うものとする。輸送方法は船便または航空便とし、確実に会期に間に合い、かつ経費を抑えられる方法を利用すること。
- ・輸送にあたって発送物の受取確認及びインボイス様式等の作成を行うこと。なお、発送物のリストは事業主体から提供するものとする。

（2）東北観光セミナー・商談会の実施

以下内容にて本業務を実施するにあたり必要となる各種調整を実施すること。なお、本項目ならびに（3）に定める渡航費を含む本業務の提案上限額は、2,900千円（税込）とする。

（ア）日時・会場

① 開催予定日（想定）

2026 年 10 月 1 日（木）午後

② 開催会場（想定）

高雄市内の会議室・レンタルスペース

なお、会場は 7（2）の KPI に定める参加者数を満たす規模のものを使用すること。

（イ）東北観光セミナー

① 高雄の会議室等において、台湾現地の旅行会社やメディアに向けて東北の観光情報等を紹介する観光セミナーを 30 分程度実施すること。

② 航空会社、旅行会社、メディア関係者等台湾側参加者の募集に関する事項（参加者のリストアップ、案内状作成・送付、礼状の送付等）を実施すること。参加者数は 20 社以上、50～60 名程度を想定すること。

③ 会場の手配、設営、管理、装飾

- ・会場は市内の中心部などアクセスの良い会場とし、選定理由を明確にして提案の上手配すること。
- ・集客に適した時間帯や会場設営の準備時間を設定すること。
- ・会場内の装飾を行うこと。また、看板等には「Treasureland TOHOKU JAPAN」のロゴを掲示すること。
- ・プレゼン用のパソコン、プロジェクター、スクリーン、マイク、アンプ、スピーカー等の必要な機器を用意すること。

④ セミナー

- ・セミナーで使用するパワーポイント資料を作成し、連携先と調整の上決定すること。この際、観光素材や、近年新しくオープンした観光施設や宿泊施設等のコンテンツ、アクセス情報等を含めた、旅行商品造成や誘客の促進に資する内容を提案すること。
- ・上記パワーポイントの作成にあたっては現地の旅行会社等の意見を聴取し、現地で必要とされる内容を盛り込むよう留意すること。
- ・セミナー概要のプログラム（繁体字）を作成し、来場者に配布すること。
- ・セミナーに係る資料は各会場の参加者に配布するにあたり必要十分な量を印刷すること。
- ・セミナーの休憩時間等用にソフトドリンク及びお菓子等の軽食を手配すること。なお、飲食代に関しては別途委託事業者に請求するものとする。

⑤ 運営要員の手配

- ・司会兼通訳を 1 名配置すること。司会兼通訳は過去に観光セミナー等でプレゼンテーションを実施した実績があり、東北の情報発信に効果的な役割を果たすことができる者を選定すること。
- ・受付 2 名及び通訳 2 名を配置すること。受付は、来客の受付・案内に加え、事務局側関係者のサポートができる人材を手配すること。
- ・運営管理者を 1 名配置し、進捗状況の把握と円滑な会場運営を行うこと。

⑥ 事業の連携

- ・ 冬季 KTF と連携し、イベントに参画する旅行会社の商品販売のフォローや、イベント開催の周知など相乗効果を創出する取組みを行うこと。

⑦ 参加者へのフォローアップ

- ・ 事業実施後、セミナー当日に参加者から挙げた質問等について、必要に応じ後日速やかに質問及び回答を集約し参加者へのフィードバックの実施や、追加の情報提供等を行うなど、丁寧なフォローアップを行うこと。

(ウ) 商談会

- ① (ア) の会場において、日本側参加者と現地旅行会社の商談会を 3 時間程度実施すること。
- ② 商談会は、セミナー会場内に椅子とテーブルを設け、各テーブルに参加者が着席し、現地旅行会社等のうち希望者がテーブルに着いて商談を行う形式とする。
- ③ 東北側参加者と台湾側参加者の募集を行い、双方それぞれ 20 団体・社、50～60 名程度を想定して現地参加者の取りまとめを行うこと。
- ④ 通訳は日本側参加者が各自手配を行う。ただし、出展募集を行う際に希望を聴取し、希望があった場合には有料で手配を行うこと。

(3) 渡航手配

委託者の渡航に関する手配を以下のとおり行うこと。

【手配内容】

- ・ JR 仙台駅 - 高雄国際空港の公共交通機関及び航空券 (3 名・エコノミー・往復)
※仙台-高雄線の直行便を前提とするが、業務都合等により東北域外・高雄外の空港等を利用することも可とする。
- ・ 冬季 KTF 会場および東北観光セミナー・商談会に利便性の高い宿泊施設 (3 名分)

6. 事業報告書に関すること

2026 年 11 月 30 日 (月) までに事業報告書を提出すること。

7. 事業効果の把握等に関すること

(1) 旅行博出展においては以下の項目のほか、ブースへの来場者数等の成果指標の設定を行い、効果の測定を実施すること。

- ・ ブース来訪者数： 4 日間で延べ 800 人以上を目標とすること。算出にあたっては、1 時間ごとに 10 分間の計測を行い、その結果から 1 時間あたりの来訪者数を推計して積み上げるものとする。
- ・ アンケート調査： 繁体字によるアンケートを実施し、4 日間で 100 件以上の回収を目標とすること。
- ・ 意識変化の把握： ブース来訪による、東北地方への訪問意欲の向上度合いを測定すること。

- (2) セミナー・商談会においては、以下の項目のほか、セミナー・商談会参加者等にアンケートを実施し、効果の測定を実施すること。
- 東北側参加者数：自治体・事業者等、20 団体以上の参加を確保すること。
 - 台湾側参加者数：現地旅行会社等、20 社以上の参加を確保すること。
 - 商談実績：総商談件数 180 件以上を目標とし、実施後に正確な件数を集計すること。
- (3) アンケートの集計結果や商談の実績分析に基づき、事業実施上の課題を抽出すること。また、それらを踏まえた今後の効果的なプロモーション手法について、具体的な提言を事業報告書に盛り込むこと。

8. その他

- (1) 受託者がその知見と能力を活用した事業実施に資する独自の提案などがある場合、あわせて提案しても良いこととする。その際は、独自提案であることが分かるよう、企画提案書に明記すること。
- (2) 受託者は、事業主体と締結した「業務委託契約書」の各条項を遵守し業務を遂行すること。
- (3) 受託者は、業務に要する機材及び消耗品について準備すること。
- (4) 受託者は、業務の各段階において業務の進捗について随時報告を行い事業主体の了解を得ること。
- (5) 受託者が業務を遂行する上で必要な資料等は、受託者において入手すること。
- (6) 事業主体が本契約の変更を必要と判断した際には、受託者と協議を行った上で、本契約の内容を変更することができる。

以上